

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

海難遺児チャリティコンペ 第9回マリンカップ開催



Marine Cup 2014
海難遺児チャリティコンペ
第9回 **マリンカップ**
2014年7月26日(土)

全国で約60万人の子どもたちが、私たちの食生活に欠かせない魚を育てるために働いています。震災後、天災被害を受けると、職を失った親は、毎年多くの子どもを失う事象が起きている。一家の大黒柱を失った親は、震災や震災に起因しては、食料や生活費の心配が尽きることになり、中でも、子どもの教育費は大きな負担になっています。こうした子どもたちが安心して育つこと、また、震災被害を受けた子どもたちが、漁業関係者から支援されています。

津カントリー倶楽部
〒514-0277 三重県四日市市西宮
0120-80-3700 (無料通話)

プレー代	観戦方法	津・高松本荘
●メンバー 18,000円	●お泊りの方 18,000円	●大正会館
●メンバー以外 15,000円	●お泊りの方以外 15,000円	●津カントリー倶楽部
●ゲスト 18,000円	●お泊りの方以外 15,000円	●津カントリー倶楽部

特別共催者
朝光クラブ

んのメニューで賑わうひとときとなつていますが、今年もフィッシュバーガー、鯛の塩釜焼き、サザエと大アサリの海鮮バーベキュー、てこね寿司、鯛そうめんなどが所狭しと並び、参加者たちは海の幸を存分に楽しむことができました。



閉会式にて 永富会長のあいさつ

7月26日(土)、第9回マリンカップ海難遺児チャリティコンペが津カントリークラブにて開催されました。

今年で9回目となる同コンペは、プレー参加費の一部が(公財)漁船海難遺児育英会に寄付され、海難遺児の育英資金として活用されます。

今回は、漁業関係者をはじめ約170名が参加し、プレーの他にも「夏休み子どもアトラクション」と題して、鳥羽水族館の吉田前館長の環境教育と魚をテーマにした講演等が行われました。

また昼食時には、漁協女性部らによって地元でとれた自慢の海産物を使用した料理が振る舞われました。毎年たくさ



骨まで丸ごと食べれるフライ
フィッシュバーガー



大アサリの海鮮バーベキュー

第1回畔志賀漁師塾

～7月18日(金)三重外湾漁協志島支所～

7月18日(金)、三重外湾漁協・志島出張所にて、畔志賀漁師塾の塾生はじめ漁協・行政関係者ら約30名の参加により、「第1回畔志賀漁師塾」(主催:三重水産協議会水産振興室)が開催されま

した。

畔志賀漁師塾は、自営漁師の新規就業をサポートすることを目的に、地区の漁師が有志で立ち上げた組織であり、定期的開催する勉強会（漁師塾）にて、漁協の組織、資源管理、水協法など、漁業全般について学ぶことでスムーズに着業できるようにしている。

第 1 回目の今回は、前川行幸名誉教授（三重大学生物資源学部）を講師に迎え、『藻場はなぜ大切か』をテーマに、藻場の意義や藻場の衰退、天然ヒジキ増殖の取組みについての説明がなされ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



前川教授の講義を熱心に受ける塾生

JF 全漁連、燃油高騰対策の継続要請 林農水大臣らを訪問

JF 全漁連の岸宏会長、長屋信博専務、古関和則専務らは、2014 年度 JF 全漁連通常総会で採択された「水産日本の復活の実現に向けた燃油高騰緊急対策の継続・強化を求める特別決議」及び「漁業用軽油にかかる軽油取引税免税措置の恒久化に関する特別決議」に関する要請を、7 月 3 日に林芳正農林水産大臣らに対して行いました。

岸会長は林農水大臣に対し、「浜ではコ

スト削減等さまざまな取り組みを行っているが、燃油価格は今後も上がるような状況にある。燃油高騰緊急対策による支援を引き続きお願いしたい」、また今年度免税措置が切れる漁業用軽油にかかる軽油取引税については「沿岸漁業者にとって 1 リットルあたり 32 円 10 銭は大変大きい。恒久化を含めた免税措置を引き続き措置していただきたい」と求めました。

林農水大臣は要請に対し「燃油高の問題は与党と一丸となって取り組んでいる。高値が続いているので、浜が元気になる対策を今後もしっかり講じていきたい。軽油取引税については恒久措置を求めていくと答えました。

林農水大臣のほかにも、自民党の大島理森水産政策推進議員協議会会長、浜田靖一水産政策推進議員協議会幹事長、山本公一水産基本政策小委員会委員長、青木一彦水産部会長代理、橘慶一郎水産部会長代理を訪問し、それぞれ要望書を手渡しました。

【主な予定】

- 7 月 30 日（水）
青さのり生産流通推進委員会（松阪）
- 7 月 31 日（木）
全国監査機構会議（東京）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。